

アジア思想演習 (前期)

2 units 3rd-year(1st semester), 4th-year(1st semester)

Takuya Arima · PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES

Target) より高度な思想・文学関係の文献を講読しながら、中国の思想・文化を考えていこうというものである。アジア思想研究の次のステップである。一つの文献を歴史・思想・文学・文化という枠組みにとらわれずに理解・把握することの訓練である。

Outline) 今年度は、中国文化の一つである仙人文化の中でも尸解仙について分析していく。先行研究を踏まえつつ、尸解仙を論じる文献を系統的にあたっていくたい。

Keyword) 道教, 尸解仙, 中国文化

Fundamental Lecture) “アジア思想基礎研究 (前期)”(1.0), “アジア思想基礎研究 (後期)”(1.0)

Goal) 道教を中心とした中国文化を理解することを通して、人間の普遍的な理解を試み得る目をもつこと。

Schedule)

- 1) ガイダンス
- 2)~ 4) 『抱朴子』の検討
- 5)~6) 『列仙伝』の検討
- 7)~8) 『神仙伝』の検討
- 9)~10) 武帝関連資料の検討
6. 11)~15) 『雲笈七籤』の検討
7. 16) 総括

Evaluation Criteria) 演習形式で行う。出席点と担当分の成果を総合して評価する。出席は一回につき3点。欠席をする場合、あらかじめ連絡を入れること。連絡があった場合の欠席と無断欠席とでは評価が異なるので注意。詳細は第一回目の講義の時に連絡する。

Re-evaluation) 行わない。

Textbook) 教科書として以下を使用する。購入しておくこと。『抱朴子』(岩波文庫), 『列仙伝・神仙伝』(平凡社)

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218341>

Contact)

⇒ Arima (+81-88-656-7119, arima@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 随時)